

お客様ご相談窓口

日立家電品についてのご相談や修理はお買い上げの販売店へ
なお、転居されたり、贈物でいただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。

修理などアフターサービスに関するご相談は
エコーセンターへ

TEL 0120-3121-68
FAX 0120-3121-87

(受付時間) 9:00~19:00 (365日)
携帯電話、PHSからもご利用できます。

商品情報やお取り扱いについてのご相談は
お客様相談センターへ

TEL 0120-3121-11
FAX 0120-3121-34

(受付時間) 9:00~17:30 (月~土)・9:00~17:00 (日・祝日)
年末年始は休ませていただきます。
携帯電話、PHSからもご利用できます。

- 「持込修理」および「部品購入」については、上記サービス窓口にて各地区のサービスセンターをご紹介させていただきます。
- お客様が弊社にお電話でご連絡いただいた場合には、正確にご回答するために、通話内容を記録(録音など)させていただきます。
- ご相談、ご依頼いただいた内容によっては弊社のグループ会社に個人情報を提供し対応させていただくことがあります。
- 修理をご依頼いただいたお客様へ、アフターサービスに関するアンケートハガキを送付させていただきます。

愛情点検



●長年ご使用の冷蔵庫の点検を！

こんな症状は
ありませんか

- 電源コード、プラグが異常に熱い。
- 電源コードに深い傷や変形がある。
- 焦げ臭いにおいがする。
- 冷蔵庫床面にいつも水がたまっている。
- ビリビリと電気を感ずる。
- その他の異常や故障がある。

故障や事故防止のため、コンセントから
電源プラグをはずして、必ず販売店に、
点検・修理をご相談ください。費用など
詳しいことは販売店にご相談ください。

廃棄時にご注意願います

2001年4月施行の家電リサイクル法では、お客様がご使用済みの冷蔵庫を廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化等料金(リサイクル料金)をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

お客様メモ

購入年月日・購入
店名を記入して
おいてください。
サービスを依頼
されるときに便利
です。



お 買 い 上 げ 日	年 月 日	型 式	
購 入 店 名	電 話 ()		

 日立アプライアンス株式会社

〒105-8410 東京都港区西新橋 2-15-12 電話(03)3502-2111

取扱説明書

保証書別添付

日立冷凍冷蔵庫

家庭用

型式 R-23YA



お使いになる前に

この冷蔵庫は家庭用です。業務用や食品収納以外の目的には
ご使用にならないでください。

この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
特に「安全上のご注意」は、ご使用前に必ずお読みください。

取扱説明書は保証書と共に大切に保管してください。

ご不明な点は **0120-3121-11** にご相談ください。

HITACHI
Inspire the Next

もくじ

ページ

安全上のご注意

2

使いはじめ

5

据え付けるとき

6

移動・運搬するとき

7

食品の貯蔵場所

8

温度調節

9

冷凍室

9

冷蔵室

10

部品のはずしかた

11

お手入れのしかた

12

故障かな?と思ったら／
こんなときには…

13

仕様／冷凍室の性能／
ノンフロン冷蔵庫について

14

保証とアフターサービス

15

お客様ご相談窓口

16

安全のため

使いはじめ

使いかた

お手入れ

点検・サービス



安全上のご注意



お使いになる人や、ほかの人への危害、財産への損害を未然に防止するため、お守りいただくことを、次のように説明しています。また、本文中の注意事項についてもよくお読みのうえ、正しくお使いください。

■ここに示した注記事項は

表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

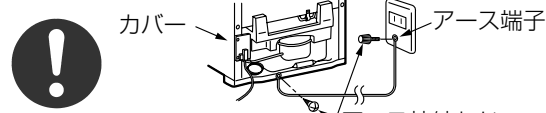
絵表示の例	
	「警告や注意を促す」内容のものです。
	してはいけない「禁止」内容のものです。
	しなければならない「指示」内容のものです。

	警告	この表示の欄は、「死亡または重傷を負うことが想定される」内容です。
	注意	この表示の欄は、「傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される」内容です。

警告

据え付けるとき

■湿気の多い所 水気のある所ではアース（接地）漏電遮断器を取り付ける



故障などによる漏電により、感電することがあります。

- アース工事は、必ず販売店に依頼してください。（[P.7](#) ページ）

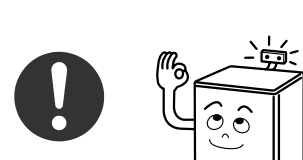
■水のかかるところには据え付けない



水ぬれ禁止

電気絶縁が悪くなり、感電や火災の原因になります。

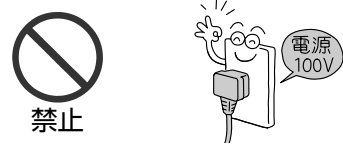
■地震などによる転倒防止の処置をする



転倒し、けがの原因になります。（[P.6](#) ページ）

電源や電源プラグ・コードは

■コンセントや配線器具の定格を超える使い方や交流100V以外での使用はしない



他の器具と併用すると、分岐コンセントが異常発熱して発火する原因になります。

- 定格15A以上のコンセントを単独で使用してください。

■電源コード・電源プラグを破損するようなことはしない

（傷付けたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたり、冷蔵庫で押しつけたり、束ねたりしない）



傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。

- 電源コードや電源プラグの修理は販売店にご相談ください。

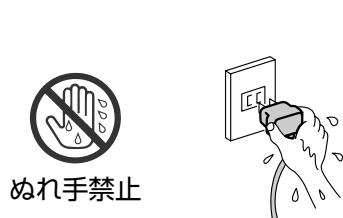
■電源プラグのほこりは定期的に取り



電源プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。

- 電源プラグを抜き、乾いた布で拭いてください。

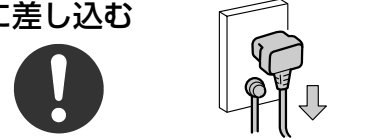
■ぬれた手で電源プラグの抜き差しはしない



ぬれ手禁止

感電の原因になります。

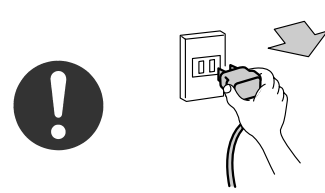
■電源プラグはコードが下向きになるようにし根元まで確実に差し込む



逆に差し込むとコードに無理がかかり、ショート・過熱し、感電・発火の原因になります。

差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。

■冷蔵庫のお手入れの際は必ず電源プラグを抜く



感電やけがをすることがあります。（[P.12](#) ページ）

- 必ずプラグを持って抜いてください。

警告

冷媒について（可燃性ガスを使用していますので、次のことにご注意ください。）

■冷蔵庫本体にねじ等の鋭利なもので冷媒配管を傷付けない



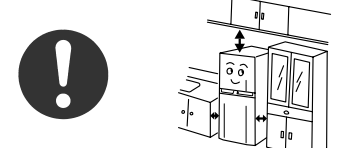
可燃性の冷媒を使用しているため、漏れると発火・爆発の原因となります。

■冷媒配管を傷付けたときは冷蔵庫から離れ火気や電気製品の使用を避ける



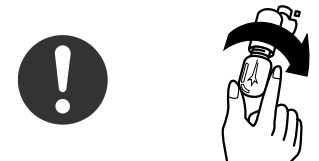
傷付けたときは窓を開けて換気し、販売店または修理受付窓口0120-3121-68にご連絡ください。

■冷蔵庫の周囲はすき間を空けて据え付ける（[P.6](#) ページ）



冷媒が漏れた場合に滞留し、発火・爆発の原因になります。

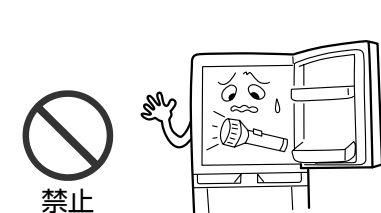
■庫内灯は指定のものを使い、ゆるみなくしっかりねじ込む。



万一、冷媒が庫内に漏れた場合、発火・爆発の原因になります。

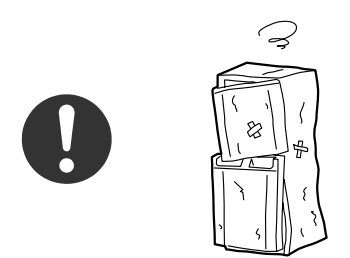
- 交換の際は必ず電源プラグを抜いてください。感電やけがをすることがあります。

■庫内では電気製品を使用しない



冷媒が漏れると、接点の火花により発火・爆発の原因となります。

■廃棄処分するときは販売店や市町村に引き渡す



冷媒が漏れると発火・爆発の原因となります。

ふだんご使用のとき

■冷蔵庫の上に水を入れた容器を置かない



こぼれた水で電気部品の絶縁が悪くなり漏電し、火災・感電の原因になります。

■電源コードは冷蔵庫背面の機械部に配線させない



電源コードの傷付き・加熱・火災の原因になります。

■薬品や学術試料を保存しない



厳しい管理の必要なものは、家庭用冷蔵庫で保存できません。

■冷蔵庫の上にもものを置かない



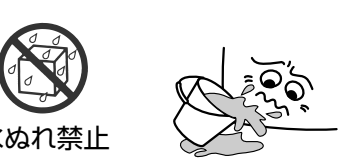
扉の開閉などで落下し、けがをすることがあります。

■可燃性スプレーを近くで使わない



ドアスイッチなどの電気接点の火花で引火する危険があります。

■本体や庫内に水をかけない



電気絶縁が低下し、感電・火災の原因になります。

廃棄するとき

■リサイクルのときなど保管時の幼児閉じ込みが懸念される場合はドアパッキングをはずす



幼児が閉じこめられると危険です。
●ドアパッキングは引っ張ると外れます。

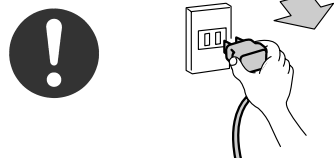
安全上のご注意(つづき)



警告

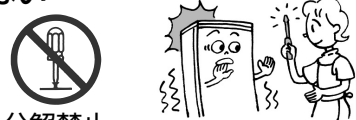
もしものとき

■製品の異常や故障のときは電源プラグを抜き、運転を中止する



感電やけがをすることがあります。

■分解・修理・改造は絶対にしない



発火したり、異常動作してけがをすることがあります。

●分解・修理が必要なときは、販売店へご相談ください。

■可燃性ガスが漏れているときは冷蔵庫に触れず窓を開けて換気する



ドアスイッチなどの、電気接点の火花で引火爆発し、火災や、やけどの原因になります。

注意

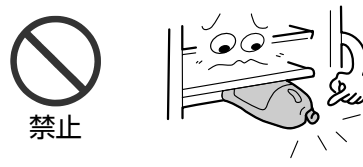
ふだんご使用のとき

■冷蔵庫ドアの小物ポケットに不安定で倒れやすいビン類や缶類を立てて入れない



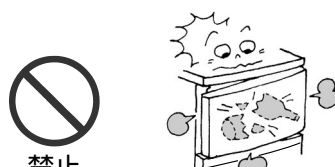
扉開閉時に落下し、けがをすることがあります。

■食品は棚より前に出さない



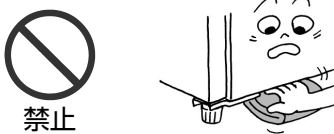
ビン類などが引っ掛けて落下し、けがをすることがあります。

■冷凍室にビン類を入れない



中身が凍って割れ、けがをすることがあります。

■冷蔵庫底面に手を入れない



清掃するとき、底面に手を入れると鉄板で手を切ることがあります。

■におったり 変色した食品は食べない



腐敗により、病気の原因になることがあります。

■冷凍室の食品や容器をぬれた手で触れない



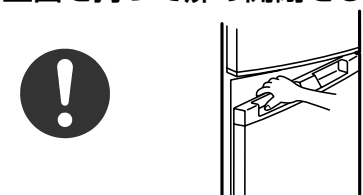
凍傷になることがあります。(特に金属製のもの)

■床が丈夫で水平なところに据え付ける



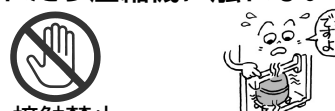
不安定な所に据え付けますと、ドアの開閉などで冷蔵庫が倒れけがの原因になります。(詳しくはP.6ページ)

■冷凍室扉の底面や 冷蔵室扉の上面を持って扉の開閉をしない



扉と扉のすきまに指をはさみ、けがをすることがあります。

■冷蔵庫背面の機械部に手を入れたり圧縮機に触れない



高温ですので、やけどやけがの原因になります。特に幼児が手を触れないように、据付け場所や据付け方向に注意してください。

移動・運搬のとき

■冷蔵庫を運搬するときは 前脚部と天板後部を持つ

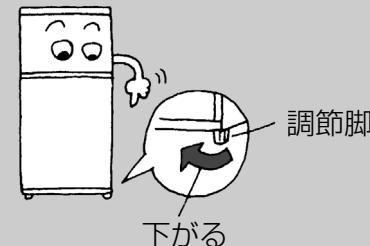


ほかの部分を持つと、手がすべって、けがの原因になります。必ず2人以上で運搬してください。

使いはじめ

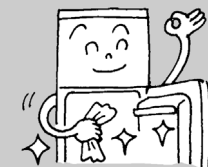


1 水平に据え付ける

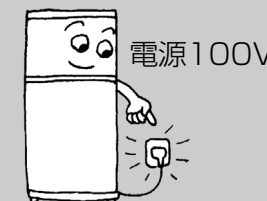


2 部品を取り付け、庫内を清掃する

しめらせた柔らかい布で清掃してください。冷凍室、冷蔵室扉ポケット付近に小さな穴があいていますが、製造上必要なものであり、異常ではありません。(部品の取り付け位置は、P.9～11ページを参照してください)



3 専用コンセントに接続する



4 じゅうぶん冷えてから食品を入れる

庫内が充分冷えるまでに半日以上かかる場合があります。



※運転開始後は大きめの運転音がしますが、異常ではありません。

こんなときには 使いはじめ

庫内がにおう

プラスチックやドアパッキングの臭いのせいです。庫内が冷えると徐々に少なくなります。

扉を開けるとときしむ音がする

扉を開けると庫内温度の変化により部品がきしみ、ピシッと音がします。また、扉が閉まっても同様の音がすることがありますが、異常ではありません。

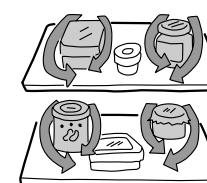
プラスチック部品に、ひっかき傷のような細かい線が見える

細い線はウェルドラインといい、部品の成形時に発生するものです。透明な部品について特に目立ちやすくなっていますが、強度上の問題はなく、割れに至ることはありません。

上手な食品の入れかた

すき間を空ける

詰め過ぎると、冷気の流れが悪くなります。



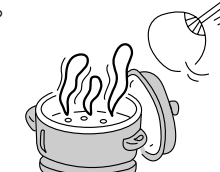
食品は清潔に

食品には、意外に多くの汚れが付いています。



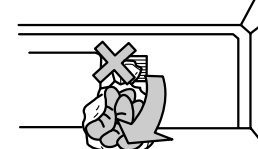
食品は冷ましてから

温かい食品を入れると、庫内の温度が上がり、電気代のムダになりますので、冷ましてから入れることをおすすめします。



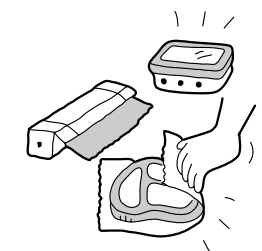
冷気の吹き出し口をふさがない

冷気の流れが悪くなります。また、食品が凍ることがあります。特に缶飲料を奥に入ると破裂することがありますので、充分注意してください。



密閉して

ラップや密閉容器を利用すれば、乾燥やにおい移りを防げます。



新たな食品を重ねない

冷えていた食品の温度が上がります。

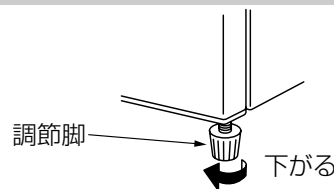


据え付けるとき



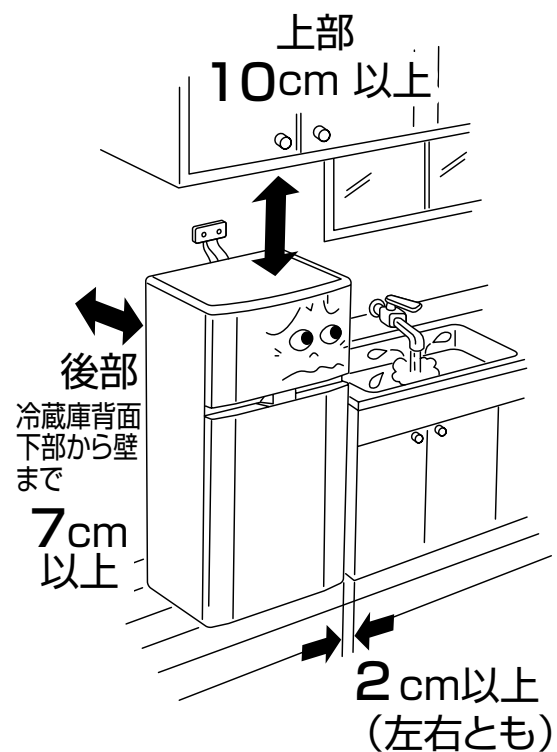
床が丈夫で水平なところに

- 調節脚を矢印の方向に回して床に着け、安定させます。不安定な据え付けは、騒音や振動の原因になります。
- じゅうたん・畳などの場合は、下側全面にしっかりした板を敷いてください。冷蔵庫の底の熱による床の変色も防げます。



⚠注意

- 床が丈夫で水平なところに据え付ける
不安定なところに据え付けますと、ドアの開閉などで冷蔵庫が倒れ、けがの原因になります。



周囲にすき間を

- 図のようにすき間をとってください。すき間をあげませんと、放熱が悪くなり、電気代が増えたり、壁の材質によって変色したり汚れたりします。
- 蒸発皿が壁に触れますと、振動音が発生することがありますので、壁から離してください。

⚠警告

- 冷媒回路(配管)を傷付けない
可燃性の冷媒を使用しているため、漏れると発火・爆発の原因となります。
- 冷蔵庫の周囲はすき間を空けて据え付ける
冷媒が漏れた場合、滞留し発火・爆発の原因となります。

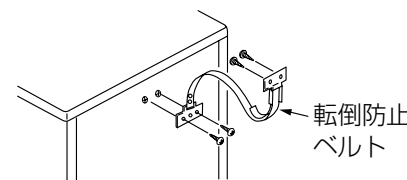
熱気・湿気の少ないところに

- 直射日光やガスレンジなどの熱影響を受けますと、冷却力が悪くなったりします。

※ 硫化ガス噴出の温泉地区等に据え付ける場合は、配管の防さび処理が必要となる場合がありますので、あらかじめ販売店またはTEL 0120-3121-11にご相談ください。
また、ガス害による故障は保証の対象外となります。

⚠警告

- 湿気の多いところや水がかかる
ところに据え付けない
絶縁劣化による感電・漏電・発火
の原因になります。



万一の地震にそなえて

- 冷蔵庫背面の上部中央にあるネジ(2ヶ所)を外して、冷蔵庫用転倒防止ベルトの金具をネジ止めし、他端を丈夫な壁や柱にネジで固定してください。

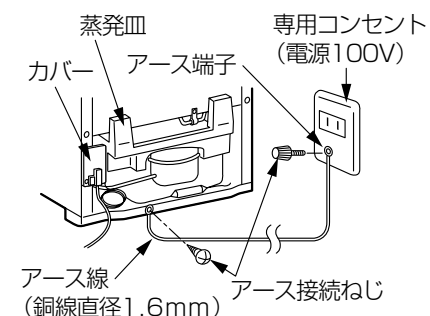
別売品
部品番号：R-826CV-300

アース線の接続について

- 感電防止のため、土間・洗い場の床・地下室など湿気や水気のある場所に据え付ける場合は、必ずアースをしてください。
- コンセントにアース端子がある場合
アース線(付属していません)を使い、背面下部の(アース接続ねじ)に接続してください。
- コンセントにアース端子がない場合
お買い上げの販売店または電気工事店に依頼し、アース工事(D種接地工事・有料)をしてください。

次のようなところに接続しないでください。

- 水道管 ● ガス管(爆発・引火の危険)
- 電話線のアースや避雷針(落雷のとき危険)



⚠警告

- アースを確実に取り付ける
アースが不完全な場合、故障や漏電のときに感電することがあります。

別売品:アース線(2.5m) 部品番号:NW-60R6-52

漏電遮断器について

水気の多いところ(魚店・豆腐店など常時床面に水気のあるところ)に据え付ける場合は、アースのほかに漏電遮断器を設置することが義務づけられています。詳しくはお買い上げの販売店にご相談ください。

移動・運搬するとき



移動・運搬のまえに

- 必ず電源プラグを抜いてください。
- 食品を取り出してください。
- 通路に保護シート等を敷いてから行ってください。冷蔵庫背面の蒸発皿に水が残っていると、移動・運搬するときに水が床面にこぼれることがあります。
- 扉が開かないように、テープでしっかり固定してください。

移動・運搬するとき

- 安全上、必ず2人以上で運搬してください。
- イラストのように扉を上にして運搬してください。
- 運搬するときは、前脚部と天板後部を持ってください。
- 車などで運搬の際は横積みしないでください。圧縮機の故障の原因になります。
- 天板をクレーン等で吊らないでください。落下することがあります。
- 50-60Hz(ヘルツ) 共用です。

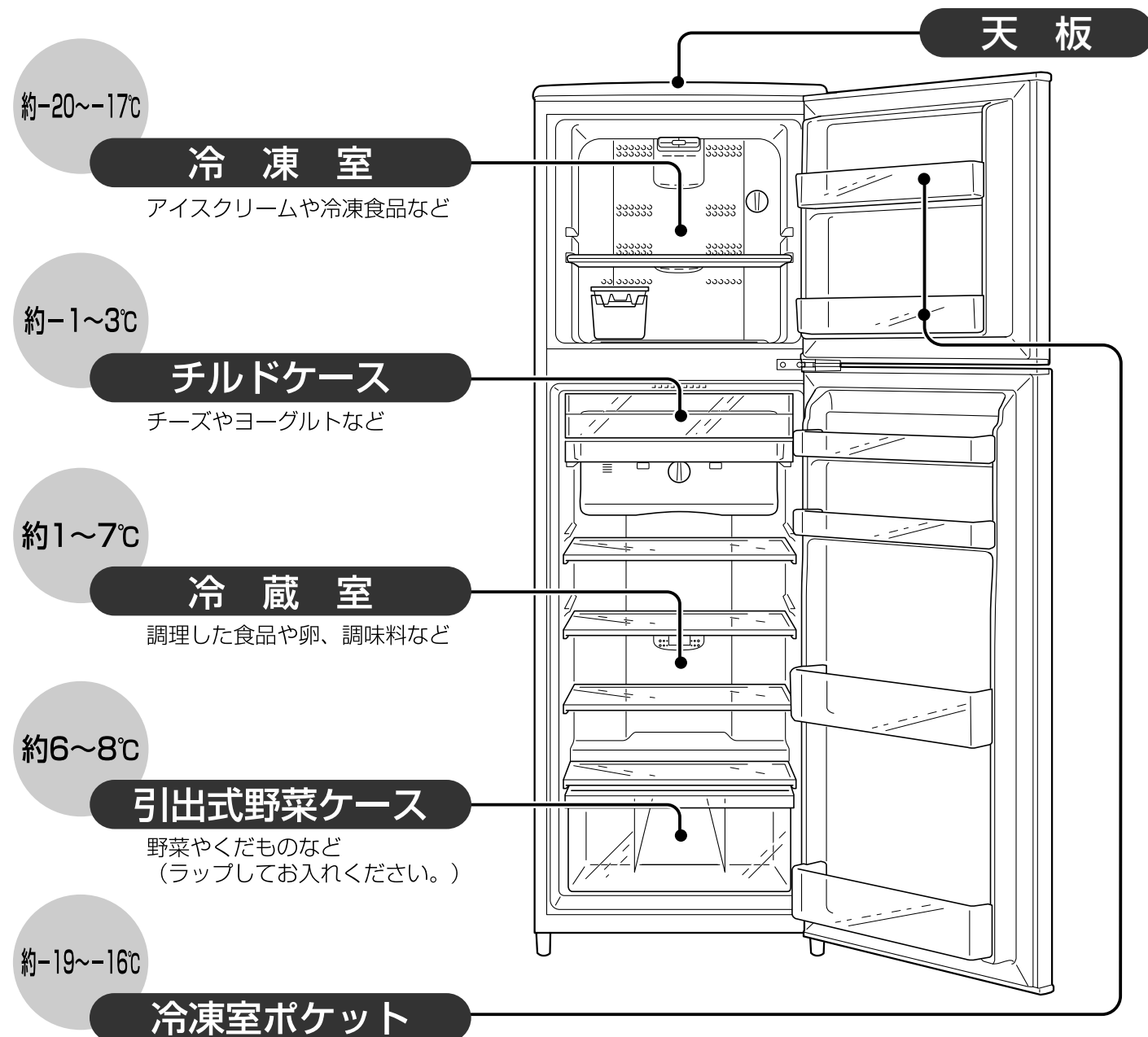
⚠警告

- 背面・側面などをぶつけたり傷付けたりしない

壁内の配管から冷媒が漏れ出すと、火災・爆発の原因となります。



食品の貯蔵場所



- 温度は、周囲温度30℃、冷凍室温度調節を「中」に、冷蔵室温度調節を「中」にして、食品を入れずにドアを開け、庫内のほぼ中央下寄りで安定したときに測定した値です。

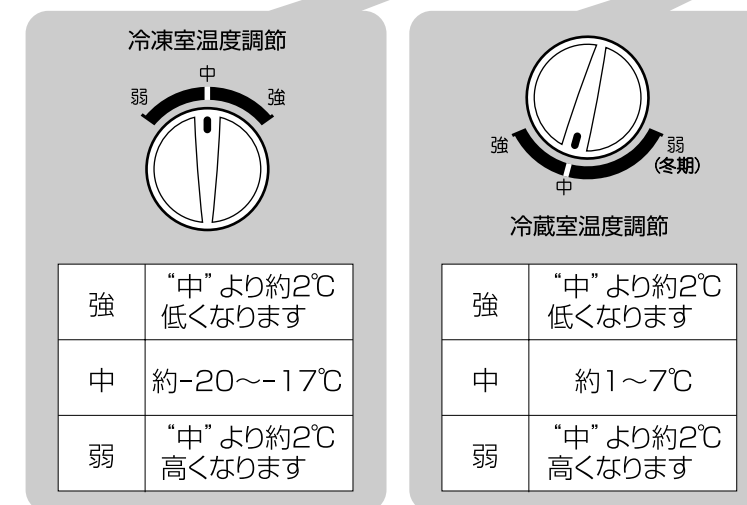
※製品は改良のため、イラストと相違することがあります。

- お願い**
- 冷蔵室棚の奥に水気の多い食品（豆腐・野菜など）を入れないでください。温度が低いため、凍ることがあります。
 - 野菜ケース棚の奥に食品を置かないでください。温度が低いため、凍ることがあります。
 - 冷凍室ポケットに、アイスクリームや長期保存食品を入れないでください。ドアの開閉により、食品温度が高くなります。
 - 冷凍室にビン類を入れないでください。中身が凍って割れることがあります。

温度調節

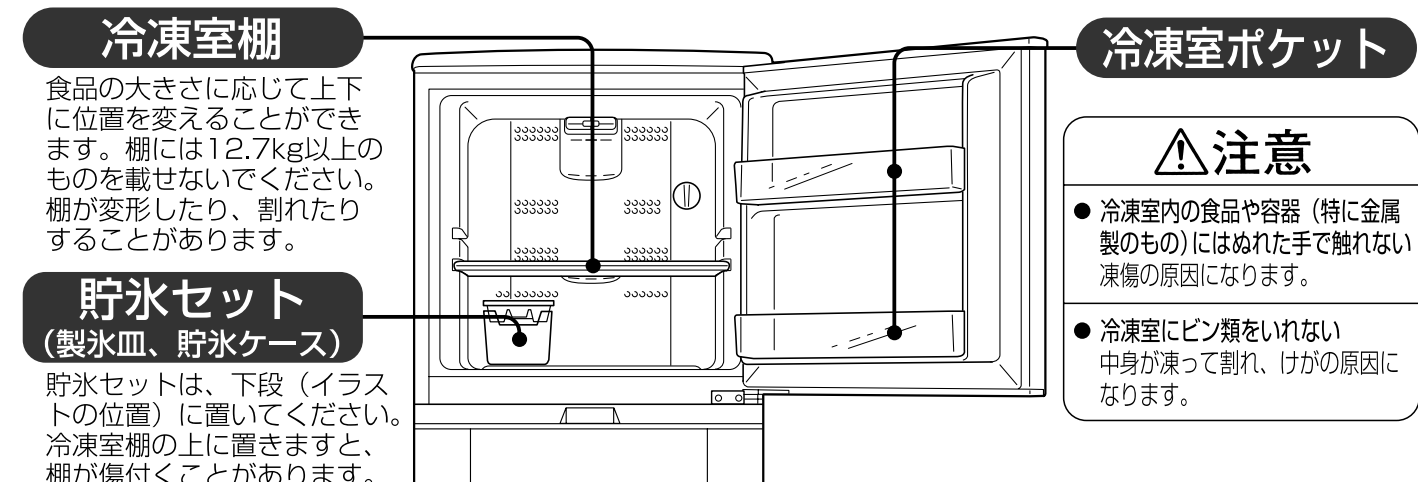


通常は『中』の位置でお使いください。
必要に応じて、〈温度調節ダイヤル〉で調節できます。



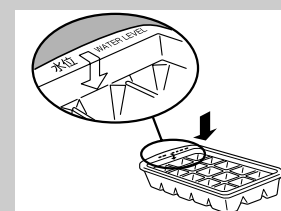
- お願い**
- 冷蔵室の食品が凍結する場合
- 冷蔵室温度調節ダイヤルを“弱”側に調節してください。
 - 水気の多い食品（豆腐・野菜など）は、手前に置いてください。
 - チルドケースをはずすと冷気が直接食品に当たり凍結することがありますので必ず取り付けてください。また、奥まで確実に押し込んでお使いください。
 - 冬など、周囲温度が10℃以下のときは、各温度調節を“弱（冬期）”にすると、凍りにくくなります。
 - 冷凍室の温度調節が“強”のときは“中”に戻してください。
- もっと冷蔵室を冷やしたい場合
- 冷蔵室と冷凍室の温度調節を共に“強”にすると、より温度が低くなります。しかし、凍結することもありますので、必要に応じて温度調節をしてください。

冷凍室

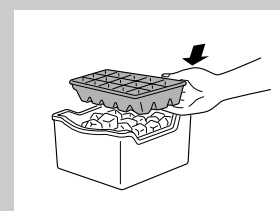


製氷皿の使いかた

1 製氷皿に水を水位線まで入れる。



2 製氷皿を貯氷ケースの上に置き冷凍室内にセットする。



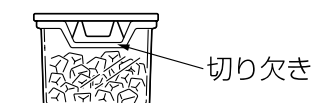
- お願い**
- 製氷中の製氷皿の移動は静かに行ってください。製氷皿の水がこぼれたり、表面に凹凸などのある氷ができることがあります。
- 製氷皿は図のような方向に折り曲げないでください。割れることがあります。



貯氷ケースで製氷しないでください。割れることがあります。

氷が貯氷ケースの切り欠き位置より、上に出ないように氷をならしてください。

切り欠き位置よりも上にありますと、製氷皿がうまく置けなかったり、ケースを押し込んだ際に製氷皿が天井面に当たり、水がこぼれることがあります。



切り欠き

使いかた

冷蔵室



チルドケース

チルドケースは、手をそえてゆっくりと引き出してください。強く引きますと、はずれることがあります。チルドケースには4.0kg以上のものを入れないでください。ケースが変形したり、割れたりすることがあります。

庫内灯

冷蔵室棚

貯蔵する食品の大きさに応じて上下に位置を変えることができます。棚には12.6kg以上のものを載せないでください。棚が変形したり、割れたりすることがあります。

野菜ケース棚

引出式野菜ケース

野菜ケースには12.0kg以上のものを入れないでください。ケースが変形したり、割れたりすることがあります。

卵ケース

10個の卵が入ります。卵ケースを裏返しにすると小物入れとなります。

小物ポケット

⚠注意

- 小物ポケットに、背の高いビン類や缶類を立てて入れない
落下して、けがの原因になります。

ボトルポケット

2Lペットボトルやビールの大ビンが入ります。

調節脚

詳しくはP6ページ

野菜は、切らずに貯蔵したほうが日もちします

貯蔵してはいけない食品

バナナ・メロン・パイナップル・アボガドなどは、熟成が進みにくくなり、変質することもあります。
なお、食べる前に冷蔵庫で冷やすことは差し支えありません。



貯蔵しなくてもよい食品

カボチャ・ごぼう・玉ねぎ・いも類・にんにく・根しょうがなど。



お願い

- 冷蔵室扉を閉めるときは、チルドケースを押し込んだ状態で閉めてください。ケースを引き出した状態で扉を閉めると、ケースや食品が破損することがあります。
- 野菜ケース棚の奥（斜線部）に食品を置かないでください。温度が低いため、凍ることがあります。
- 野菜の量や種類によって、野菜ケース棚に結露することがあります。ふきんなどで拭き取ってください。
- 水洗いした野菜は、よく水気を切ってから入れてください。
- 長ねぎ・にら・わけぎなど、他の食品へのにおい移りが気になるものは、ラップをして保存してください。
- 引出式野菜ケースに入れた野菜が乾燥する場合は、ラップをしてください。

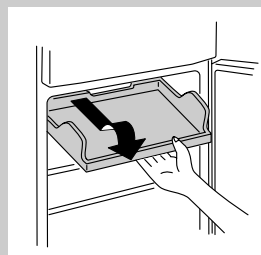
部品のはずしかた



■取り付けかたは、はずしかたの逆の順序で行います。

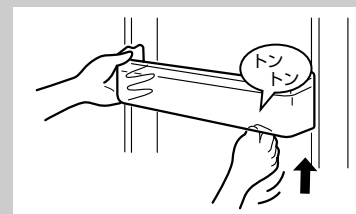
チルドケース

図のように引き出します。フタは、右端または左端を手前に引張ればはずれます。



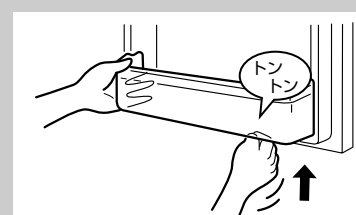
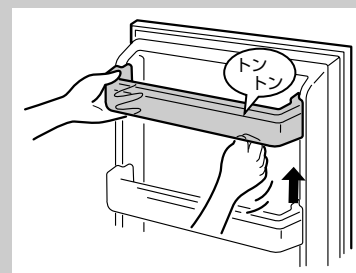
冷凍室ポケット

ポケットの取付けは固くしてありますので左右の底面を軽く突き上げながらゆっくり押し上げてから両手で引き上げます。



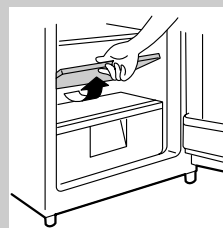
ポケット（小物・ボトルポケット）

卵ケースを取り出します。ポケットの取付けは固くしてありますので左右の底面を軽く突き上げながらゆっくり押し上げてから両手で引き上げます。



冷蔵室・野菜ケース棚

図のように引き出します。



- 庫内の棚類は、扉をいっぱい開いてからはずしてください。

庫内の食品温度のはかり方

冷蔵庫は、JISに基づいて厳重な品質管理のもとで生産していますが、庫内の温度は冷蔵庫の据え付け状態や外気温、使用条件などにより変化します。

しかし、庫内の食品は、8割前後が水分であるために比熱が大きく、その温度は空気のように大きく変化はしません。

従って、一般の空気温度をはかる温度計では変化の少ない食品温度の測定ができません。

そこで、空気温度の影響を受けにくく、食品に近い温度を示す〈冷蔵庫用温度計〉を発売しています。ご購入の際は、お買い上げの販売店にご相談ください。

なお、一般のアルコール温度計で庫内の食品相当温度をはかる場合は、冷蔵庫中段の棚の中央に約100mLの水を入れた容器を置き、感温部を3時間ほど浸しておくと、食品に近い温度が得られます。

- 冷蔵庫用温度計の測定値は、扉開閉頻度、外気温、設置場所、庫内の冷気対流、冷凍機の運転・停止などの影響を受けて変化しますので、冷蔵庫用温度計の取扱説明書をよく読んでお使いください。

お手入れのしかた



■半年に1回はお手入れを。

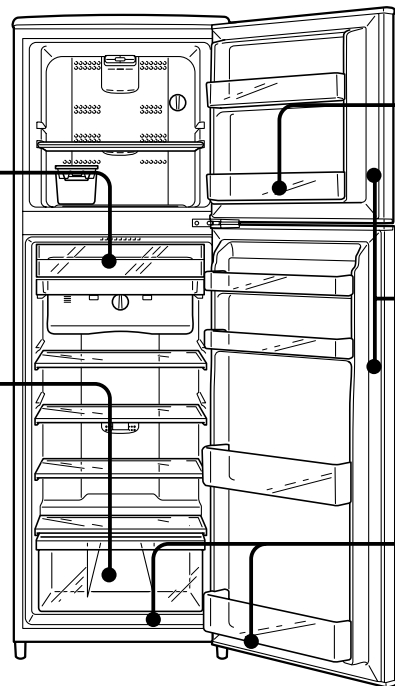
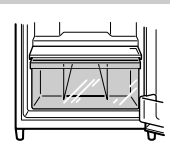
お手入れのポイント

チルドケース

汚れやすいところです。
はずして、水洗いします。

引出式野菜ケース

棚の裏面に露が付いたり、
ケースの底に水や食品の汁
がたまることがあります。
よく拭き取
ります。



部品

ドアポケット、棚など取りは
ずしできる部品は、水洗いし
てもさしつかえありません。

ドアパッキング

食品の汁やジュースで汚れや
すいところす。す。
下側もよく拭きま。

汁受け

汚れや汁がたまったら、拭き
取ります。

△注意

- 冷蔵庫背面の機械部に手を入れたり圧縮機に触れない
高温ですので、やけどやけがの原因になります。特に幼児が手を触れないように、据付け場所や据付方向に注意してください。

お手入れの方法

- 1 電源プラグを必ず抜きます。
- 2 柔らかい布にぬるま湯か中性洗剤を含ませて拭きます。中性洗剤で拭いた後は、水拭きをして中性洗剤を十分拭きとります。
- 3 お手入れ後、電源コードに傷みがないことを確認します。
- 4 電源プラグをコンセントにしっかり差し込みます。

- 食品などの汁がドア表面に付いた場合は、すぐ拭き取ってください。そのまま放置しますと、変色することがあります。
- 食用油やかんきつ類の皮に含まれている汁が付いた場合は、拭き取ってください。プラスチックが割れることがあります。

- 化学ぞうきんをご使用の際は、化学ぞうきんの注意書に従ってください。
- 次のものは使用しないでください。塗装面や部品を傷めます。
 - ・ 台所用洗剤の「家庭用品品質表示法に基づく表示」の「液性」欄に、アルカリ性または弱アルカリ性と記載されている洗剤。（プラスチック部品が割れたりプラスチック表面を黄変させることがあります。）
 - ・ みがき粉・粉せっけん・石油・熱湯・たわし・酸・ベンジン・シンナー・アルコール・漂白剤など。（塗装面やステンレス表面、プラスチックなどを傷めたり変色させることがあります。）
- 電源プラグを抜き、次に差し込むときは7分以上間をおいてください。すぐに電源を入れますと、冷凍機の故障の原因になります。
- もしご不審な点がありましたら、すぐにお買い上げの販売店にご連絡ください。

△警告

- お手入れの際は電源プラグをコンセントから抜く また ぬれた手で抜き差ししない
感電することがあります。
- 電源プラグの刃及び刃の取り付け面に ほこりが付着している場合は よく拭き取る
ほこりで電気がショートしやすくなり、火災の原因になります。
- 電源コードや電源プラグが傷んでいたり コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない
感電・ショート・発火の原因になります。
- 本体や庫内に水をかけない
電気部品の絶縁が悪くなり、感電・火災の原因になります。

△注意

- 冷蔵庫の底面に手を入れない
冷蔵庫の底面には鉄板があり、けがの原因になります。

故障かな?と思ったら



次のことをお調べください

全く冷えないとき

- 電源プラグが抜けていませんか？
- ヒューズやブレーカーが切れていませんか？
- 停電ではありませんか？

冷蔵室で食品が凍結するとき

- 温度調節を“強”にしていますか？
- 周囲の温度が5℃以下になっていませんか？
- 水分の多い食品を、棚の奥に入れていませんか？

床面や庫内に水がたまるとき

- 蒸発皿が正しく取り付けられていますか？
- ドアが食品に当たって半開きになっていませんか？

よく冷えないとき

- 温度調節を“弱(冬期)”にしていますか？
- 直射日光が当たったり、近くにガスレンジなどがありますか？
- 熱いものを入れたり、ドアをひんぱんに開けていませんか？
- 食品を詰めすぎていませんか？
- 周囲の風通しはよいですか？
- ドアパッキングと本体の間にビニール袋などがはさまっていたり、すき間があいていたりしていませんか？

音がうるさいとき

- 床がしっかりしていますか？
- 据え付けが悪く、がたついていませんか？
- 背面が壁などに当たっていませんか？
- 蒸発皿が、はずれていませんか？

庫内のにおいが気になるとき

- においの強い食品を、ラップをしないで入れていませんか？

■以上のことをお調べになり、それでも具合の悪いときは、すぐにお買い上げの販売店にご連絡ください。

こんなときには…

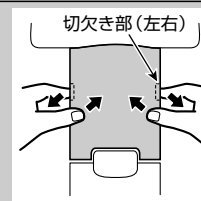


停電したときは

- ドアの開閉を、できるだけ少なくしてください。
- 新しい食品の貯蔵は、庫内の温度を高くするので、避けてください。

庫内灯を交換するときは

- 交換する前に、必ず電源プラグを抜いてください。
- 庫内灯カバーは、冷蔵室棚を取りはずしてからカバー中央部を軽く押しながら左右切欠き部を手前に引張りはずします。



△警告

- 庫内灯を交換するときは交換する前に電源プラグをコンセントから抜く
感電することがあります。
- 庫内灯はゆるみなくしっかりねじ込んでください
冷媒が庫内に漏れた場合、引火して爆発する原因になります。

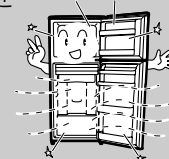
庫内灯のご注文

- 型式をご指定のうえ、お買い上げの販売店でお求めください。
- 市販のランプは絶対に使用しないでください。
冷媒が庫内に漏れた場合、引火して爆発する危険があります。

庫内灯
部品番号：R-S37V2600

長期間使わないとき

- カビが生えたり、においがこもったりしないよう、庫内を掃除し、2～3日間ドアを開けて乾燥させてください。



塗装面に傷が付いたときは

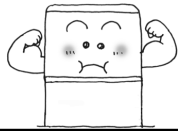
放っておくと、さびが発生しますので、早めに処置してください。

（簡単な処置方法）

- 小さな傷は、シールをはる。
- 大きな傷は、防水性のある壁紙をはる。
（さびは、紙やすりで落としてから）



仕様／冷凍室の性能／ノンフロン冷蔵庫について



仕 様

形 名	R-23YA		部 品
種 類	冷凍冷蔵庫		製氷皿……………1
定 格 内 容 積	230L (冷凍室59L、冷蔵室171L)		貯氷ケース……………1
外 形 寸 法	幅540mm×奥行600mm×高さ1595mm		冷凍室棚……………1
定 格 電 圧	100V		冷凍室ポケット……………1
定 格 周 波 数	50／60Hz共用		チルドケース……………1
電 動 機 の	50Hz	88W	冷蔵室棚……………3
定格消費電力	60Hz	90W	野菜ケース棚……………1
電 熱 装 置 の	50Hz	111W (霜取り時)	引出式野菜ケース……………1
定格消費電力	60Hz	111W (霜取り時)	卵ケース……………1
年間消費電力量	冷蔵室ドア内側の品質表示ラベルに表示してあります。		小物ポケット……………2
質 量	48kg		ボトルポケット……………2

- 「定格内容積」は、日本工業規格 (JIS C9801) に基づき、庫内部品のうち冷やす機能に影響がなく、工具無しにはずせる棚やケース等を、はずした状態で算出したものです。「定格内容積」には、「食品収納スペース」と「冷氣循環スペース」を含みます。
- 霜取りは1日1～2回程度、1回の霜取りの時間は20～30分程度です。

冷凍室の性能

この冷蔵庫の冷凍室の性能は **※***** (フォースター) です。
冷凍室の性能は、日本工業規格 (JIS C9607) に定められた方法で試験したときの冷凍負荷温度 (食品温度) によって表示してあります。

- JISの試験方法は次の通りです。
- 冷蔵室の温度が0℃以下とならない範囲で、最も低い温度になるよう温度調節ダイヤルを調節して、試験を行います。
- 冷蔵庫の据え付け場所の温度は15～30℃の範囲を基準としています。
- 冷凍室定格内容積100L当り4.5kg以上の食品を24時間以内で－18℃以下に凍結できる性能の冷凍室を、フォースター室としています。

- 霜取りは
冷却器についた霜は自動的に解けます。解けた水は蒸発皿にたまり、自動的に蒸発します。
霜取り操作は不要です。
- JIS (日本工業規格) では、霜取り中および霜取り終了後の冷凍負荷温度 (食品温度) の上昇が5℃以下と規定されています。

ノンフロン冷蔵庫について

- この冷蔵庫には冷媒及び断熱材にフロンを使用せず、炭化水素 (ノンフロン) を使用しています。炭化水素は、オゾン層を破壊せず地球温暖化への影響も非常に少ない、地球環境に配慮した物質です。
- ノンフロン冷媒は可燃性です。冷媒は冷媒回路に密封されており、通常のご使用で漏れ出すことはありませんが、万が一、冷媒回路を傷付けてしまった場合は、火気・電気製品の使用を避け、窓を開けて換気してください。その後、販売店または修理受付窓口「0120-3121-68」にご連絡ください。

保証とアフターサービス



(必ずお読みください)

保証書 (別添)

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。なお、食品の補償など、商品修理以外の責はご容赦ください。

保 証 期 間

お買い上げの日から1年間です。(ただし、冷凍サイクル・庫内冷却器用ファンおよびファンモーターは、5年間です。) なお、保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

補修用性能部品の保有期間

冷蔵庫の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後9年です。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

転居されるときは

ご転居により、お買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。ご転居先での日立の家電品取扱店を紹介させていただきます。

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店またはTEL0120-3121-68にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは (出張修理)

13ページにしたがって調べていただき、なお異常があるときは、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

ご連絡していただきたい内容

アフターサービスをお申し付けいただくときは、下のことをお知らせください。

品 名	日立冷凍冷蔵庫
型 式	R-23YA (冷蔵室ドア内側の銘板に記載されている型式をお知らせください。)
お買い上げ日	年 月 日
故 障 の 状 況	できるだけ具体的に
ご 住 所	付近の目印なども併せてお知らせください。
お 名 前	
電 話 番 号	() -
訪 問 希 望 日	

※型式は保証書にも記載されています。

■ 保証期間中は
修理に際しましては保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。

■ 保証期間が過ぎているときは
修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。

■ 修理料金のしくみ
修理料金 = 技術料 + 部品代 + 出張料
などで構成されています。

技 術 料

診断、部品交換、調整、修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器などの設備費、一般管理費などが含まれます。

部 品 代

修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材などを含む場合もあります。

出 張 料

商品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。